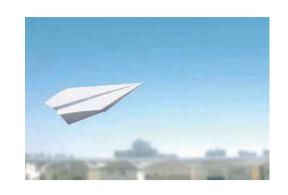
令和7年度 当初予算

# さらに暮らしやすいまちへ

# 1,258億3,000万円

(前年度当初予算比3.4%增)

問財政課☎2998-9030



「こどもを中心としたまちづくり」を着実に進めるため、「小・中学校の給食費無料化」、「18歳までの医療費無料化」を継続して実施するとともに、「中核市への移行」に係る予算を盛り込んでいます。今年度の一般会計予算総額は、過去最高の1,258億3,000万円(前年度当初予算比:41億8,900万円増/3.4%増)で、特別会計・公営企業会計を加えた

総額は、2,212億5,578万7千円(前年度当初予算 比:83億1,507万9千円増/3.9%増)となりました。

予算書は、市役所 3 階財政課、同1階市政情報センター、まちづくりセンター、市**畑**(Q当初予算)でご覧になれます。

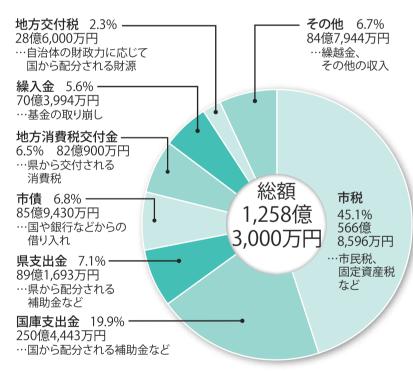
◎予算は千円単位で作成していますが、ここでは 1 万円未満を端数処理し、万円単位で表示しています。

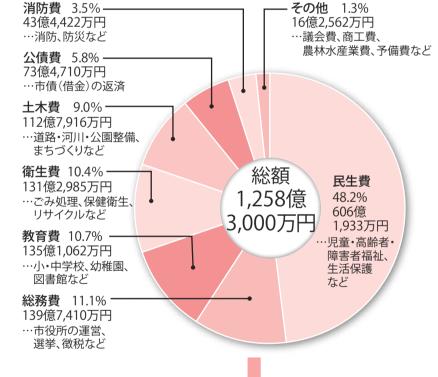


歳入面では、市民税や固定資産税などの 市税や各種交付金の増収を見込みました。 歳出面では、人件費や物価高騰による経 費に加え、社会保障費や市庁舎の改修工事 にかかる費用の増大を見込んでいます。 また、「こどもを中心としたまちづくり」に 取り組んでいくとともに、各分野の必要な経 費にしっかりと予算配分をし、予算編成を行 いました。



# 鼠瓜





歳出を性質別に 見てみると…

### 特別会計予算

会計名	当初予算額	前年度増減	伸び率
交通災害共済	3,000万円	△ 100 万円	△ 3.2%
狭山ケ丘 土地区画整理	4億1,500万円	1億7,900万円	75.8%
所沢駅西口 土地区画整理	10億7,800万円	1億2,700万円	13.4%
国民健康保険	317億7,300万円	2億1,800万円	0.7%
介護保険	293億7,300万円	14億1,200万円	5.0%
後期高齢	65億1,700万円	5,500 万円	0.9%

### 公営企業会計予算

会計名	当初予算額	前年度増減	伸び率
水道	123億9,688万円	19億6,222万円	18.8%
下水道	110億5,592万円	△2億6,227万円	△2.3%
病院	27 億 8 698 万円	4億3613万円	18.6%

## ☆ 歳出(性質別)一覧

	区分	当初予算額	構成比
扶助費	援助を必要とする児童、高齢者、障害 者、生活保護世帯への給付など	335億3,784万円	26.6%
人件費	報酬、給料、手当など	215億6,084万円	17.1%
物件費	物品購入費、光熱水費、委託料など	207億5,202万円	16.5%
補助費等	補助金、負担金、報償費など	183億9,449万円	14.6%
普通建設 事業費	公共施設の整備など	140億3,603万円	11.2%
繰出金	他会計への支出	80億6,449万円	6.4%
公債費	市債(借金)の返済	73億4,710万円	5.8%
維持補修費	公共施設の補修、修繕など	18億3,786万円	1.5%
その他	災害復旧費、積立金、予備費など	2億9,933万円	0.3%
	合計		100.0%